

BYD、「スーパーeプラットフォーム」技術を発表 EVの充電速度をガソリン車の給油速度と同等にする「油電同速」の実現を目指す

- 電気自動車の充電速度を大幅に短縮する「スーパーeプラットフォーム」を新たに発表
- 1秒あたり2kmの航続距離に相当する超高速充電を可能にする「フラッシュ充電」を実現
- 最大1,000V級の高電圧に対応する世界初の量産乗用車向け「全域キロボルト高電圧アーキテクチャ」を採用
- 最大1,360kWの出力を可能にする「フル液冷メガワット級フラッシュ充電ターミナルシステム」を中国全土4,000ヵ所以上に展開



BYDは、電気自動車（以下、EV）の充電速度をガソリン車の給油速度と同等にする「油電同速」の実現に向けて、革新的な新プラットフォーム「スーパーeプラットフォーム（Super e-Platform）」を発表しました。このプラットフォームは、1秒あたり2kmの航続距離に相当する超高速充電を行う「フラッシュ充電」を実現し、5分間で最大400km分の充電を可能とすることで、EV充電に関するこれまでの課題を大幅に改善します。

■ スーパーeプラットフォームの主な技術革新

① 世界初の量産乗用車向け「全域キロボルト高電圧アーキテクチャ」

スーパーeプラットフォームは、世界初の量産乗用車向け「全域キロボルト高電圧アーキテクチャ」を採用しています。バッテリー、モーター、電源システムなど、車両全体で最大1,000V級の高電圧に対応し、超高速充電が可能となります。

② 「フラッシュチャージバッテリー」で最大 1,000A の充電電流と 10C の充電レートを実現

新たに導入した「フラッシュチャージバッテリー」は、正極から負極まで超高速イオンチャネルを備え、最大 1,000A の充電電流と 10C の充電レートを実現しました。これにより、従来の EV バッテリーよりも大幅に高速な充電を可能にします。

③ SiC（シリコンカーバイド）パワーチップの採用

BYD は業界初となる量産型自動車用の「SiC パワーチップ」を開発しました。これにより、最大 1,500V の高電圧環境下で効率的な電力制御が可能となりました。量産車としては最高水準の 1 メガワット（1,000kW）の充電出力を達成し、1 秒あたり 2km の航続距離に相当する充電を実現しています。

④ 最高速度 300km/h 超を達成する高性能モーター

スーパー e プラットフォームに搭載されるモーターは、単体で最大 580kW の出力を発揮し、最高回転数 30,000rpm を実現。これにより、中国市場向けの「HAN L（ハンエル）」と「TANG L（タンエル）」では、最高速度 300km/h 超を達成しています。

■ 中国全土に 4000 ヶ所以上のメガワット級フラッシュ充電ステーションを展開

BYD は、スーパー e プラットフォームの性能を最大限に活かすため、業界初となる「フル液冷メガワット級フラッシュ充電ターミナルシステム」を開発しました。このシステムは、最大 1,360kW の出力を可能にし、既存の充電インフラをアップグレード可能な「デュアルガン充電」技術を採用しています。さらに、BYD は中国全土に 4,000 ヶ所以上のメガワット級フラッシュ充電ステーションを展開する計画です。これにより、EV ユーザーがガソリン車並みの利便性を享受できる超高速充電環境を整備し、充電に対する不安を解消することを目指します。

■ 今後の展望

BYD は、スーパー e プラットフォームとメガワット級充電インフラの組み合わせにより、EV の普及をさらに加速させるとともに、中国が世界の電動化をリードする役割を強化していく考えです。BYD 会長兼社長の王伝福は、「EV ユーザーの充電に対する不安を完全に払拭するためには、ガソリン車並みの補給スピード、すなわち『油電同速』を目指すことが重要」と述べ、今後の技術革新への意欲を示しました。

BYD のこの取り組みは、EV 業界全体に新たな基準を設けるとともに、持続可能なモビリティ社会の実現に向けた大きな一歩となることが期待されています。

*本プレスリリース中の製品名は中国語の製品名からの翻訳であり、現時点では中国で発売・展開されるシステムの表現にのみ適用されます。

*「スーパー e プラットフォーム」は、中国国内販売モデルに搭載予定で、現時点では輸出仕様には適用されません。

【BYD Auto Japan 株式会社について】

BYD の日本法人 ビーワイディージャパン株式会社の 100%出資子会社として設立した BYD Auto Japan は、日本での BYD 製乗用車の販売およびサービスを専業に行う会社です。

社名	BYD Auto Japan 株式会社（英名：BYD Auto Japan Inc.）
本社所在地	神奈川県横浜市神奈川区金港町 1 番地 7 横浜ダイヤビルディング 19F
事業内容	BYD 製乗用車の販売、アフターセールスおよびその他関連業務
代表取締役社長	東福寺 厚樹

【BYD グループとは】

BYD グループは、中国・深圳に本社を置くグローバル企業であり、環境に優しい世界を追求するためのイノベーションを提供しています。1995年にバッテリーメーカーとして創業したBYDは現在、ITエレクトロニクス、自動車、新エネルギー、都市モビリティといった多様な領域で事業を展開しています。特に自動車分野では、現在6大陸、90以上の国と地域、400以上の都市で電気自動車を展開しており、独自の技術で開発したブレードバッテリーやe-Platform 3.0といった最先端のテクノロジーを強みにしています。また、世界的に高まりつつあるEVシフトに先駆け、新エネルギー車（EV、PHEVを含む）の生産を積極的に進めたことで、世界でもトップランナーとしての躍進を始めています。

以上

【参考資料】本資料はBYD（中国・深圳）が2025年3月17日（現地時間）に発表したプレスリリースを日本語に抄訳したものです。本資料の正式言語は中国語であり、その内容および解釈については当言語が優先します。

製品に関するお問い合わせ：

BYD Auto Japan 株式会社 お問い合わせフォーム：<https://byd.co.jp/contact/>